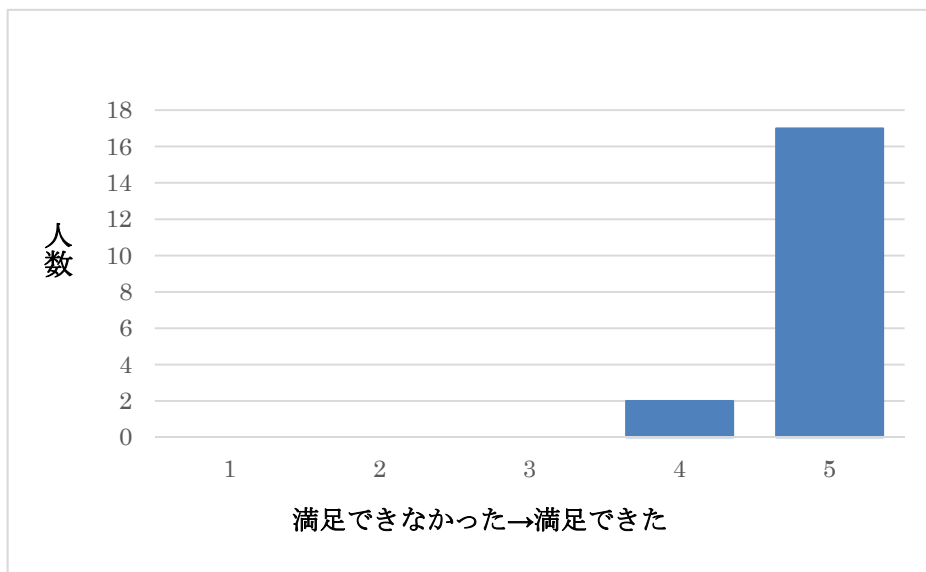


## 平成29年度 スキルアップ研修会(福岡) アンケート集計

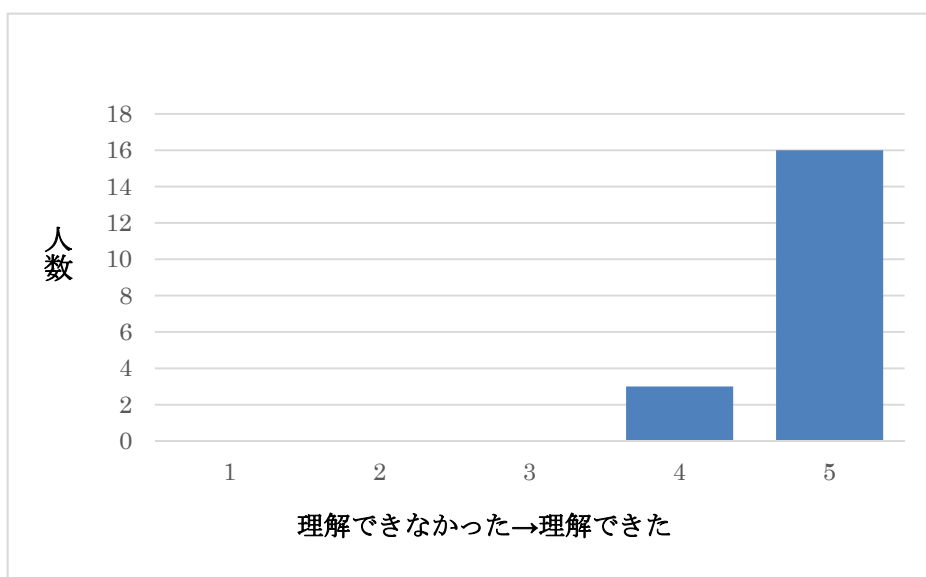
- ◆開催日 : 平成 29 年 12 月 1 日 (金)
- ◆参加者数 : 28 名 (参加者 21 名、指定団体 1 名、事務局 6 名含む)
- ◆アンケート回収数 : 20 枚

### 1. 今回の研修会は満足できましたか？



### 2. 今回の研修会のプログラムについてお聞かせください。

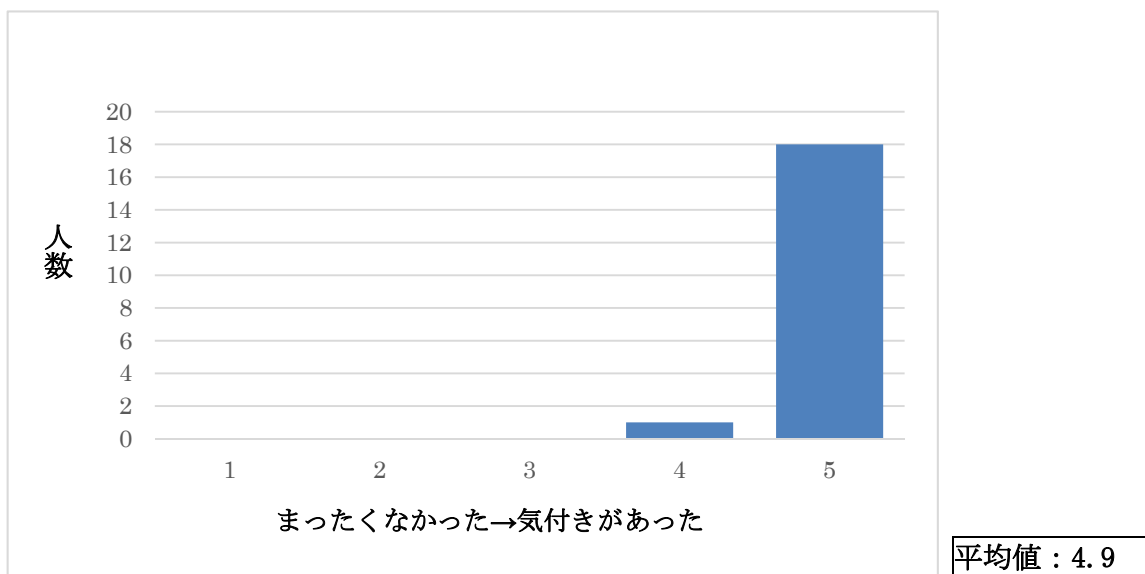
#### (1)「酪農教育ファームにおける安全、衛生対策の確認について」の内容は理解できましたか？



**★安全、衛生対策で理解できたことや、さらに知りたいことがあればお書きください。**

- 写生希望の時、床にしゃがみ込まないようにする。具体的に対策があれば知りたいです。
- 色々再確認できました。靴底の消毒・手洗いの重要性が分かりました。
- 石灰をもっと使っていきたいと思いました。
- 手洗いの大切さを再確認。
- 手洗い重要。
- 手洗い、消毒等、ファシリテーターとしてやっていますが、さらに充実していこうと思いました。
- HACCP 等も研修に取り入れて頂ければありがたいです。

**(2) ワークショップ「きく」ことで見えてくる相手のオモイ～あなたはどれくらい「きく」ことができますか～」では、ご自身の酪農教育ファーム活動に関する新しい気づきがありましたか？**



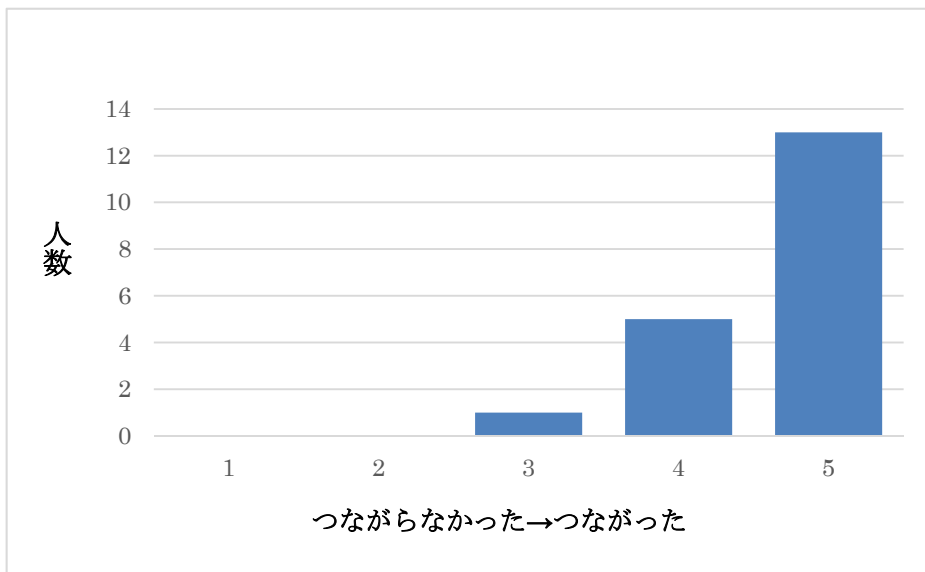
**★具体的にどのような気づきがありましたか？**

- 自分の伝えたいことを伝えまくっていることに気づきました。もっと、相手が何を知りたいのかという事に、目線を置こうと思いました。
- 相手を強く意識するということ。
- きくことの大事さがよく分かりました。
- 相手が主体であるということを忘れがちだったように思い、改めて考えさせられました。そして確認するようにならなければと思いました。
- これまで自分の想いや考えを一方向的に話していたと思います。今回の研修で良い勉強と気づきが出来ました。
- 相手の言葉や思いを良く聞いてあげる事が大事。
- 酪農家は思いを伝える事に走りがちです。子どもの気持ちに立ち返ることが大切と感じました。
- 今まで質問されたことをただ答えていたけれど、相手がどう思っているかを確認して答えることが出来たらよいと思います。
- なぜその質問をしたのかという問い返しに、大きな意義があることに気づきました。

- 相手の立場になってみることの大切さ。
- 人の話をよく聴く。実行します。
- 目線を落として、言葉を多くして話を聞く事。声をかける事。
- 質問する立場になって、分かることがあった。
- お客さんや子どもに対して、今まで以上に居心地を良くします。
- 相手の身になって、もっと真剣にやっていきたいです。
- 子ども達にもう少し関心を持って対応出来るようにしたい。

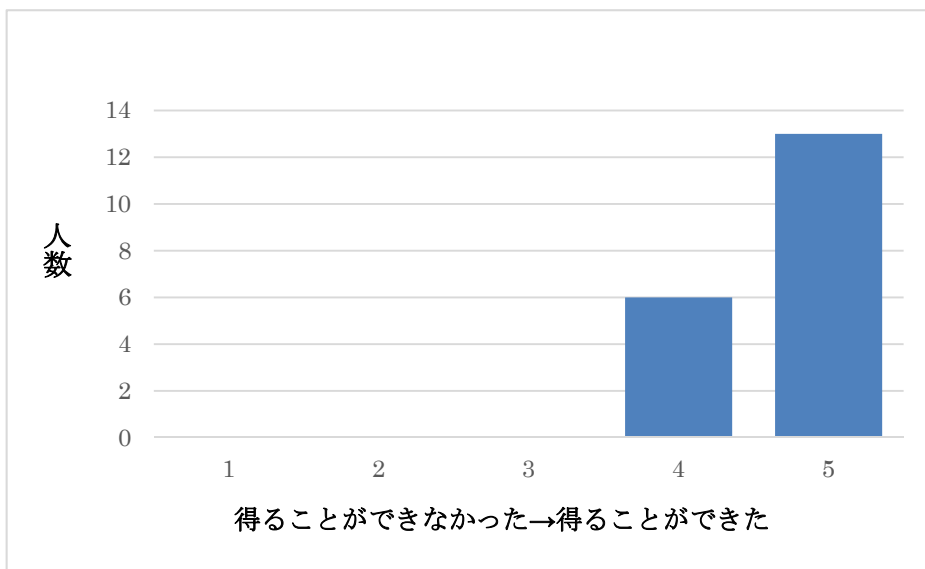
3. 今回の研修会を受けられて、次のことについてお聞かせください。

(1) コミュニケーションスキル(自分の想いや意見などを相手に伝える力)の向上につながりましたか？



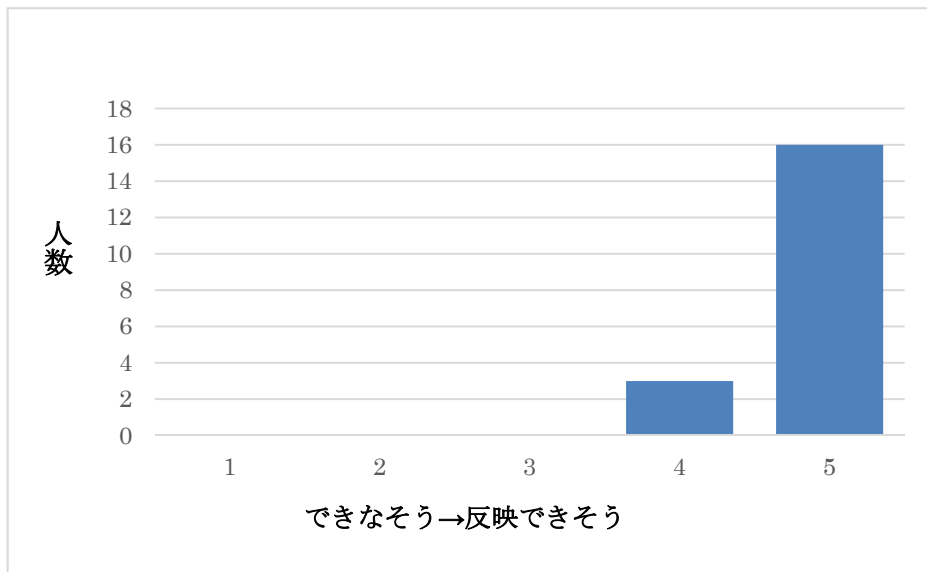
平均値：4.6

(2) 他の受講者とのコミュニケーションを通じて、新たな気づきを得ることはできましたか？



平均値：4.7

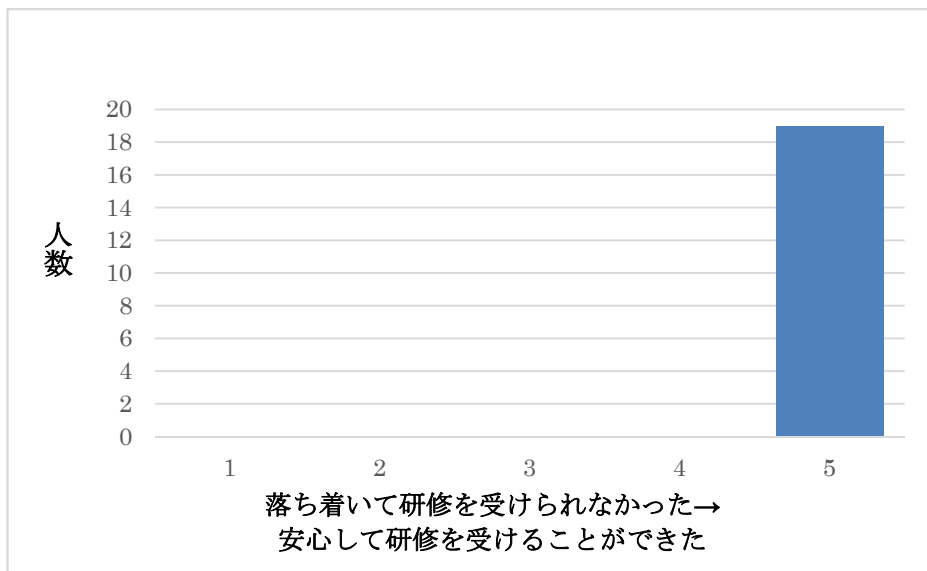
(3) 今日気付いたことや学んだことを、自らの酪農教育ファーム活動に反映できそうですか？



平均値：4.8

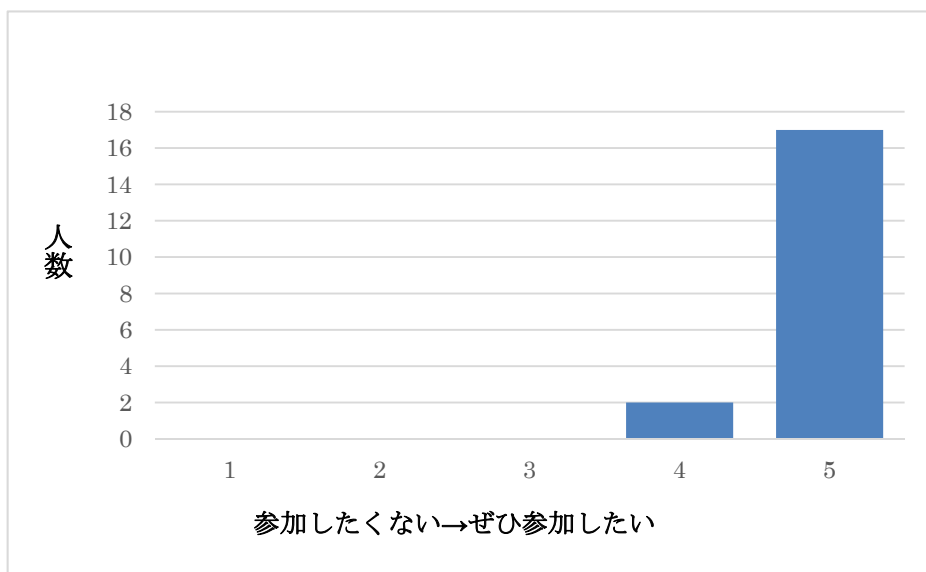
4. 研修会の運営等についてお聞かせください。

(1) 研修会の雰囲気はどうでしたか？



平均値：5.0

(2) 今後も引き続き、このような研修会に参加したいと思いますか？



平均値：4.9

5. その他、ご意見やご要望等をお書きください。

- 勉強になりました。
- ミカ先生、ありがとうございました！魅力あふれる方との出会いに感謝です♡
- とてもよい勉強になりました。今後に役立つよう頑張ります。
- とても勉強になりました。
- 新しい型のスキルUP、良かったです。
- 子ども達や相手の対応がよく分かった。
- 大分からの参加が1人だったのですごく不安でしたが、とても楽しく有意義な研修でした。ありがとうございました。
- とても胸にこたえる研修会でした。久しぶりに気持ちが豊かになりました。ありがとうございました。
- とても来て良かった。今後に色々活かしていきます。
- とても楽しかったです。どうもありがとうございました。
- 毎回同じ内容だと飽きてくるので、3年前に受講した時より内容が充実しており、満足できる研修会でした。ありがとうございました。